

製品における環境への取り組み

▶ 基本的な考え方

ミネベアグループの製品は、さまざまな最終製品に組み込まれる部品だからこそ、有害な環境負荷物質を含まない安全な製品であることや、省エネルギー、省資源、長寿命といった、ライフサイクル全体に貢献する環境に配慮した製品を提供していくことが重要であると考えます。

▶ ミネベアグループの環境配慮製品

ミネベアグループが生産、販売する製品は、開発・設計段階から各国の環境法令やお客様の環境要求事項に従うだけでなく、自主的にも製品含有化学物質調査や製品アセスメントなどを行っている「環境配慮製品」です。

新型LED照明器具「SALIOT (Smart Adjustable Light for the Internet Of Things、サリオ)」を量産・販売開始

ミネベアグループは、LEDバックライトで培った導光板の技術・樹脂成形技術を応用し、業界初*となる光の配光角を変えることができるLED照明器具「SALIOT (サリオ)」を開発し、2015年7月より、量産・販売を開始しました。

「SALIOT」は、発光ダイオードとレンズの距離をモーターで制御することで、光の配光角を10°から30°まで調整できます。さらに、無線技術を応用した独自のソフトウェア開発により、スマートフォンやタブレットで配光角・明るさ・照射位置を容易にコントロールすることができる新製品です。

「SALIOT」は、1台の照明で複数の光を演出することが可能で、特に大型・高天井のショッピングセンターなどの商業施設、カーディーラーなどのショールーム、博物館・美術館、教育施設、イベントスペース、ホテルなど、さまざまな場面での使用が見込まれています。照明器具の調整に伴う高所作業の危険を排除するとともに、照明のLED化による省エネルギーにより、さまざまな課題の解決に貢献します。



SALIOTの外観

* 当社調べ。2015年7月時点

ターボ用高耐熱性ボールベアリングユニット

ミネベアグループは、超高温となるターボチャージャー(エンジンへの空気過給器)内で焼き付きを起こさない「高耐熱性ボールベアリングユニット」を開発し、生産販売しています。内部のボールはセラミックス製で、ボールを挟み込む外装は耐熱素材を使用し、軸受が膨張して焼き付かないよう工夫されています。

現在、世界の自動車メーカーは環境への配慮からエンジンの燃費改善に力を注いでいます。その対策として、従来より小さな排気量のエンジンに過給器を搭載して出力を補い、燃費改善につなげています。

今後、燃費規制の厳しい欧州や日本、大型ガソリン車の多い北米での採用が一層広がると見込まれています。



ターボ用高耐熱性ボールベアリングユニット

▶ 製品に含まれる環境負荷物質の管理

ミネベアグループでは、「ミネベアグループグリーン調達管理要領」を発行し、お取引先様に対して有害物質を含まない製品(原材料、部品)の提供と、それらを実証するデータ、資料の提出をお願いしています。また、当社グループの受け入れ検査においてもXRF(蛍光X線分析装置)を用いて、RoHS指令が規定する有害物質の含有がないことを確認しています。

▶ 今後の課題・目標

ミネベアグループは、今後も引き続き社会の具体的なニーズを的確にとらえ、安全で省エネルギー、省資源に貢献する製品の開発に取り組んでいきます。